

山野小新BOP【世田谷区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	293日／年間	
参加人数	38人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	校内交流型	

■主な活動場所

山野小新BOP室 校庭 体育館

■開催日

日曜・祝日・休日・年末年始を除き通年開催

■参加対象

参加を希望する山野小学校の児童

■申込み手続き

電子申請により申請

活動紹介

山野小新BOPの日常遊び、イベントでは、行事、創作、室内、運動に分け、子どもの自主性を大切に異学年で一緒に遊ぶ体験ができるように努め、個々の成長を踏まえ、年齢に応じた成長と将来に向け自立できるように支援している。

「遊びのルール」や「生活の約束」については、生活を楽しくするために子どもたちが遊びの場所、種目、時間、約束を工夫して行動し、「子どもたちが創り上げる山野小新BOP」を掲げている。

運営目標、子ども像は、職員間で協議検討し、子どもたちからの意見も合わせて、年間計画、活動計画を立て、学期毎に見直し運営している。

1 BOPのイベント（毎月、指導員の提案で実施）

「メンコ作り・大会」「プラバン工作」「ヒッチ大会」「Tボール」「球技大会」「一輪車検定」「毛糸工作」「水遊び」「夏休みミニイベント」「創作遊び」「折り紙ウイーク」「お正月遊び」

2 地域の方のボランティア行事（学期毎3回実施）

「お話し会」「ハンドベル」

3 山野児童館との連携行事（児童館と指導員が協力して実施）

「綱引き」「児童館に行ってみよう」

コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集 新BOP事務局長・児童指導からの推薦、地域の紹介

■配置人数 区立小学校61校の新BOPに設置

■運営体制 新BOP連絡協議会を年2回開催し、運営についての報告・協議を行う。

世田谷区の取組

■全教室数 61教室

■事業目的 子どもの居場所を確保し、自由な遊びや体験・交流の場を充実させること。

■事業の成果等

学校内の施設を活用し、職員、ブレインギングパートナーに見守られながら、子どもたちが安心して楽しく遊ぶことができる豊かな居場所となり、評価を得ている。